

# JAA 2018年度活動方針

## 1) 関係者との対話の強化による連携強化

広告業務を担う関係者と幅広く対話を重ね、課題と取り組みテーマを明確化し、広告価値の向上を図る。

また、「働き方改善」については、広告関連団体と密に連携し、新たに策定した「働き方改善行動指針」の具現化に努め、広告業務に携わる人たちの生き生きと働ける環境を創り出すことにより広告価値の向上を図る。

## 2) デジタル広告における課題の抽出と解決に向けた取り組み

デジタルメディア委員会の活動を通じて、デジタル広告に関する諸課題の解決に向けた下記のテーマを中心に調査研究に取り組む。

- ① デジタル広告取引の適正化・透明化
- ② デジタル広告効果の可視化

## 3) グローバル視点強化

グローバルに広告活動を展開している企業加盟組織であるWFA (World Federation of Advertisers) を通じ、デジタルコミュニケーションの海外先進事例などを各社間で共有する。特に2018年5月東京開催のWFA主催国際会議“Global Marketer Week”を通じ、日本の広告関係者を交えアドバイザーの広告に関する様々な取り組みを国内外に発信する。

## 4) 人材育成と知見の共有

評価と期待の高い、「超」基礎講座、実践広告塾、クリエイティブ塾などの充実を図る。各種セミナーについては会員社や関係諸団体の協力を得て今日的なテーマを取り上げながら人材の育成に努める。